

第5章 狩野川の川づくりの進め方

狩野川の川づくりを進めるに当たっては、地域住民による協力が不可欠である。狩野川においては、各種の市民団体等が多種多様な目的をもって活動していることから、各種団体の活動との連携を図り、地域住民が主体となった川づくりを展開するものとする。

地域住民の関心を高めるための広報活動の展開

狩野川に関する情報を掲載したパンフレットや副読本などを作成するとともに、インターネット等を活用した情報発信により地域住民の意識啓発を図る。また、マスコミや各種情報ツールを活用した狩野川の情報発信を図る。

さらに、小中学校を中心とした狩野川での学習を進めるための支援を行う。

双方向のコミュニケーションの確立

狩野川に関わる各種団体、地域住民、行政等が狩野川に対する意識を高め、相互理解を深めつつ、狩野川の川づくりを進めていくため、相互の交流を支援し、双方向のコミュニケーションの確立を図る。

流域ネットワークの確立

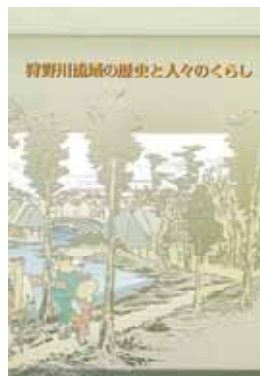
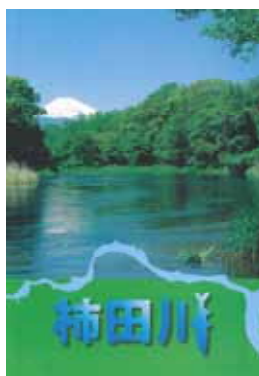
流域一体となった狩野川の川づくりを進めていくため、地域住民が主体となった狩野川の川づくりを支援しつつ流域ネットワーク構築を目指す。



HP「かのがわインフォメーション」



イベント開催



各種パンフレット

写真5.1 狩野川の情報発信に関わる各種ツール

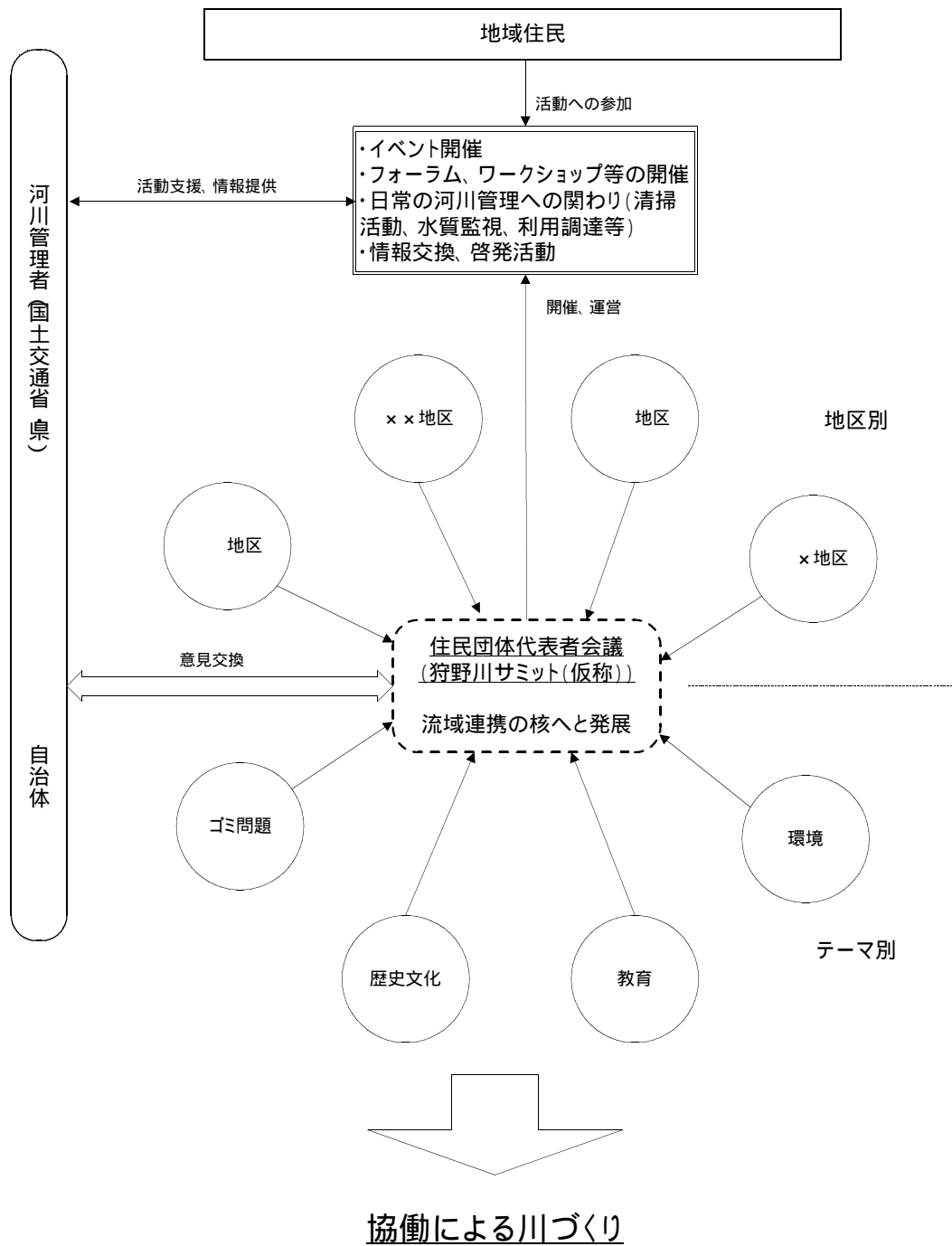


図5.1 流域一体となった狩野川の川づくりのイメージ